

お知らせ

《保護者の皆様へ》

『令和6年度 保育園・幼稚園・小学校・学童、助成金制度』
一般財団法人篠原欣子記念財団(しのはら財団)による財団助成金制度により助成をしていただきました。

【しのはら財団とは】(ホームページより抜粋)

『人々の可能性や幸せ = Well-being の最大化』をミッションに、みなさんと一緒に考え、議論し、ソリューションを提案します。奨学金、助成金、寄付による社会貢献事業はもちろん、AI やテクノロジーを駆使した社会インフラを共創する、新しい形の財団法人です。

(保育士や介護士などの取得を目指す学生の支援も行っています)

子どもたちの遊びの中で、安全に楽しむ用品の助成をしていただきました。
【折りたたみ体操マット(運動マット4・お相撲マット1)】



子どもたちの遊ぶ環境としていろいろな用具が必要となってきますが、助成していただいたマットは、日頃の子どもたちの興味を持っているあそびに活用でき、子どもたちは快適に、とても楽しんでいきます。遊びにはもちろん、安全面でも、子ども自ら「マットを用意したい」という行動も多くなり、そのような姿を見ることも喜びになっています。



お相撲マット



折り畳みマット



すみれ組の子どもたち

身体も大きくなり、力試し!? (笑)
友だちと力いっぱいぶつかり合い、お相撲ごっこは盛り上がったようです。
子どもたちの発意を受け取り、お相撲ごっこが始まりました…子ども主体の遊びへと繋がっていきました。頼もしい姿です!

お相撲マットが大活躍です!!

以上児の子どもたち

あそびの中でも、安全面の意識も高まり、危険な行動や、危険箇所など、子どもたち自身が見つけ出し、話し合ったり、対策も行ったりするようになりました。

『ドッジボールで遊ぼう!』
「危険なところは?」「ここが危ないね!」「この角にマットを置こう!」とつぶやいたり、保育者とも相談したり、マットを活用し、自分たちで安全に遊べるよう行動するようになっています。

マットの使用で安全に取り組みます



助成制度によりいただいた、お相撲マット折り畳みマット、活用させていただいています。